

01.12.09  
Santa Cruz

松本先生、学生のみなさま

こちらはどこを歩いてもクリスマスのイルミネーションが美しい、寒いながらも  
じは正しく温まる時季ですね。こちら地球の裏側ボリビアはマンゴー  
の季節=真夏、情緒に欠けるクリスマスを迎えようとしています。

松本先生、この度はこのように正夢のあるプロジェクトを立ち上げ、子どもたちに  
沢山の絵本をお送りいただき、本当に有難うございました。

かつての移民と同じ約3か月の船旅を経て11月18日ボリビアに着きました。

実は数か月前に泥棒に入られ、息子の玩具が殆んど盗まれてしまった後

だったので、本が届いた際の喜びはひとしおでした。そのときの様子や読み聞かせのレポートは後日また改めてお送りします。

学生のみなさま、学業やアルバイトでお忙しいでしょうに、子どもたちのために時間を割いて、おてきな本を沢山選んでくださり、本当に感謝しています。子どもたちは

「どんなお兄さんお姉さんが送ってくれたんだろうねえ」と想像しながら、毎日

思い思いに1冊2冊と手にとっては眺めたり、私に「読んで」とせがんできたり

しています。もし卒業旅行などで南米をまわってみようとお考えの方がいらしたら、

どうぞ我が家にお寄り下さいね。サンタクルスは退屈な街ですが、干干カカ湖

やウニニ湖へ行く拠点になります。宿としてご利用ください。

本来はラ ポリビヤの 切手と 消印のついた 便りを お届けできたほうが いいのです。

郵便局が 市内にしか所レがなく、そこへ行くにも ひと 苦労という訳で、ちょうど今

こちらに 日本から 友人が 来ているので、この 手紙を 託すことにしました。

乱筆乱文を お許し下さい。

松本先生はじめ みなさまの プロジェクトの 成功と、ますますの ご活躍を お祈り  
しています。

どうぞ すぐそば クリスマスと 新年を お迎え下さい。

とり急ぎ お礼まで。